

授業科目名	卒業研究(2100311)		
時間割名	卒業研究(55111)		
時間割担当	高木悠哉		
実施期	後期	単位数	4 選択
曜日・時限	金・5		

授業の目標・概要

卒業研究は、4年間の人間教育学の学修の集大成として行われるもので、いわゆる卒業論文や卒業制作、またはプロジェクトを個人もしくはグループで行うものである。テーマは、人間教育学に関わるテーマを広く設定することができる。また、様式も論文に限られず、制作物や、教育に関わるプロジェクトを企画し実施することも可能である。

学習の到達目標

- ・卒業論文を作成する。
- ・中間発表あるいは卒業論文完成後の発表会において、論理的な構成で、説得力のある発表を行う。

授業方法・形式

- ・具体的なテーマに基づき、学生自身が考え、調べてまとめ、最終的に発表するまでを主体的に行う。
- ・毎回、担当教員の個別指導を受ける。
- ・途中で中間発表を行う。
- ・卒業論文完成後の発表会を行う。

授業計画

第1回～第12回 卒業論文の中間報告及び担当教員の指導
 第13回～第15回 卒業論文完成後の発表会にかかる準備及び担当教員の指導

当該科目開講前に構想発表会、開講途中で中間発表会を行う。また、卒業論文完成後の発表会も行う。詳細については、別途指示する。

成績評価の基準

卒業論文に向けた積極的な取り組み、卒業論文の内容、発表会のプレゼンテーションを総合的に評価する。

授業時間外の課題

卒業論文における準備を行うために、積極的に情報収集・構想・執筆を行うこと。

メッセージ

卒業論文を形にする作業になります。
 関心のあるテーマに基づき、指導教員とともに、4年間の学びの集大成を完成させていきましょう。

教材・教科書

特に用いない。

参考書

卒業論文執筆に必要な文献等を、担当教員の指導を仰ぎながら積極的に情報収集及び活用すること。